

建築 と 社会

Architecture and Society

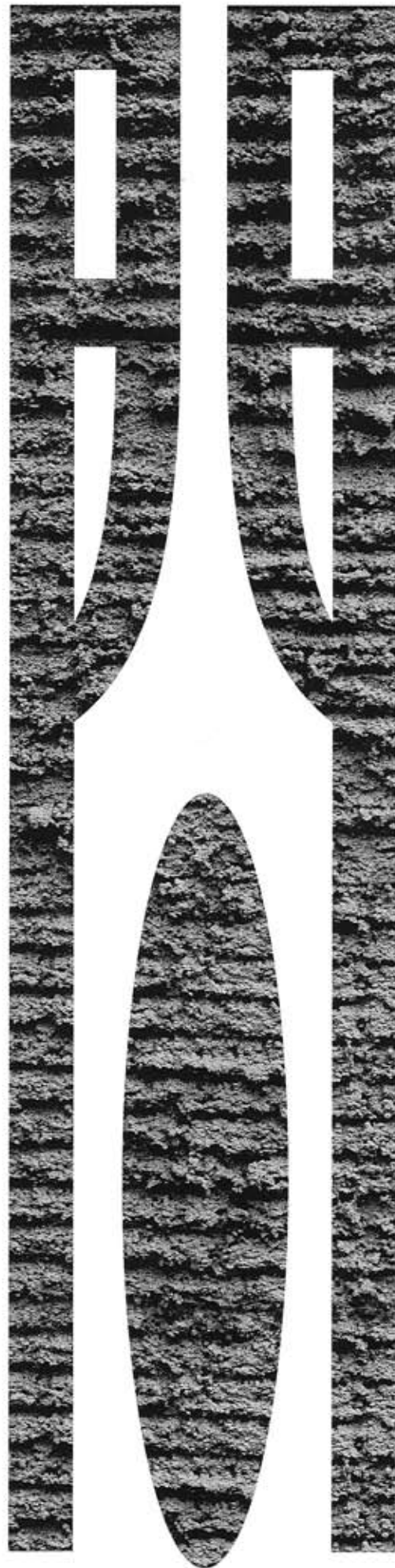
2007

No.1024

日本建築協会

07

住まいの設備と
空間の移り変わり





設計・監理 ■
竹中工務店

施工 ■
竹中工務店

神戸夙川学院大学

この大学は、学校法人夙川学院が、観光のプロを育成する教育機関として、神戸ポートアイランドに開学した男女共学の4年制大学である。

キャンパスは堅実な事業計画に基づき段階的に整備されていく予定である。そのため、大切な一歩となる一期工事では、無駄のないコンパクトでシンプルなボリュームの中に、いかに豊かな空間を内包させ得るかを課題として取り組んだ。

間口80m×奥行き300mで海に向かって伸びる敷地の中心軸に、キャンパスの背骨となる「キャニオン」と呼ぶオープンスペースを重ね、ここから機能空間が展開していく構成とした。東西に走るこの空間に、1日の光の軌跡を演出要素としてとりこみ、太陽の動きにつれ、光と影がこの空間に劇的な変化をもたらすようにした。

内部空間は「キャニオン」と空間的関連性を持たせながら上層へ展開させ、各所にゆとりある空間をちりばめた。

神戸港、六甲山を見渡し、南にジェット機の光跡が走る絶好のロケーションの中、真の観光文化の担い手を育成する学び舎として、この純白のキャンパスが若者たちの夢を乗せて、世界への航海を続けていくことを願っている。

(梅田善愛/竹中工務店)

所在地 — 神戸市中央区港島1-3-11
敷地面積 — 25,203㎡
建築面積 — 6,234㎡
延床面積 — 12,599㎡
構造規模 — S、SRC造、4F
工期 — 2006年3月～2007年3月
最寄駅 — ポートライナー、市民病院前駅
撮影 — 母倉知樹

